

令和6年度 小金井第三小学校 第3回学校運営協議会 記録

<日時>令和6年9月7日（土）午前11時20分から午後0時20分まで

<会場>第二理科室

出席者：12名中12名参加

1 開会の言葉および校長挨拶

○パリオリンピックに心躍った夏だった。選手のそこに至るまでの過程を思ったり、競技を終えた選手の言葉から様々考えさせられたりした。終始天候が気になった夏休みだったが、林間学校を無事行うこともできた。台風により始業式の心配もあったが幸い進路がそれ、行うことができた。まだ暑さが厳しく、野外でも活動も注意する毎日が続く。今回は第3回の学校運営協議会なので、学校公開の感想だけでなく、次年度に向けた話もさせていただければと思う。

2 公開授業について

- 学校公開に来るたび新しい発見と感動がある。中学校と違い保護者参観の数も多く、保護者と学校との距離が近く感じる。
- タブレットの使い方は進んでいるが、デジタル教科書の導入・活用をさらに進めてほしい。
- 小金井桜を教材に扱った授業が良かった。タブレットによる資料が効果的で、タブレットがない時代はどうやって資料を提示していたのかと疑問に思うほど役立っていた。
- 話し合いの授業が増えた。学年ごとに話し合いの相手との関係性が違うので話し合いの仕方にも工夫が必要だと感じた。
- 「子供の権利」学習の授業を見た。6年生になると考えを持たせるのも一筋縄ではいかない。林間の振り返りでは学びの深まりが感じられない子供も見られた。答えを与えず自分で考えられないようになっているのではないか。
- 話し合いは増えている。低学年から話し合いの活動が見られたが「深い学び」というポイントは学校公開ではあまり見えなかった。
- 管楽器のプロの演奏を中学生も楽しみに来ていた。コロナの頃より学校がオープンになりよかった。
- 低学年の図工で試行錯誤をさせながら取り組ませているのがよかった。うさぎ小屋の約束を子供たちみんなが守り、子うさぎの成長を温かく見守っていることを伝えたい。

3 自己評価・学校関係者評価について

次年度に向けて本校の教育活動に学校運営協議会委員の意見をアンケート用紙に直接記入してもらうか、または今後メールで送信するデータに記入して返送して伝えるよう依頼した。

4 6年清里林間学校実施報告書について

校長室だより51号をもとに報告

5 次年度に向けて

次年度に向けての要望を用紙に記入してもらうよう連絡した。

6 事務連絡

P T A活動の連絡、夏季ワークショップ（熟議）の連絡、8月ミステリートレインの報告

7 閉会の言葉（副校長）